



世界自閉症啓発デー in HAKODATE 2017

2007年の国連総会で、中東カタール王国王妃の提案により
毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」(World Autism Awareness Day)
とすることが決議され、地球規模で様々な取り組みが行われています。

日本でも、日本自閉症協会や厚生労働省等の関係諸団体により日本実行委員会が組織され
4月2日～8日を発達障がい啓発週間として
東京タワーのブルーライトアップなど、毎年各地で多彩な啓発イベントが開催されています。

ここ道南の地でも、多くの方々のご協力をいただき
世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会が2013年から活動をスタートしました。
愛すべき自閉症の人たちとのお縁が無かった人、関わる機会の無かった人たちに
少しでも関心を持ってもらえるような、小さなきっかけをつくることがこの活動の一番の目的です。

地域のテーマは『Blue in the Diversity』
「多様性の中のブルー」です。

自閉症に限らず、さまざまな障がいや疾患のある人たち、国籍や人種の違う人たち、
他にもたくさん、実は近くにいる少数派の人たちが安心して暮らせる社会
多様性をポジティブに受け入れることのできる、全ての人に対してあたたかい社会こそが、
私たちの目指す地域の姿だと考えています。

世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会
2017.4.2 Sun.

<http://blue.hakodate-hkd.info/>

北海道の世界自閉症啓発デーの公式ロゴです。ブルーは啓発デーのシンボルカラー、パズルピースは自閉症の象徴です。希望の光を手に行っているのは「北うさぎ」。道南でしか出会えない、ステキなご当地キャラクターです。
北うさぎ工房さんのご厚意で使用許可をいただき、サクセンカイギ社さんにデザインをしていただきました。



五稜郭タワーアトリウム会場

* オープニングセレモニー *

五稜郭タワーからGO 太くん、北斗市からオーシーほっきーも駆けつけてくれました。



実行委員会 大場委員長 挨拶



北海道自閉症協会道南分会副会長
相原 由美子 様



渡島教育局 次長
山下 亮一様



七飯町教育委員会 教育長
與田 敏樹 様



函館市教育委員会 教育長
辻 俊行 様



北斗市教育委員会 教育長
永田 裕 様

* BLUE の音楽祭 *



音舞さん



ゴスペルクワイアMSCさん



トラベリングバンドひのき屋の皆さん



GO 太くんとオーシーほっきーも
一緒に！！



祐川副委員長が締めくくりました

函館市芸術ホール会場

* 第4回 自閉症啓発デー・アート展 *

外山欽平様、安積徹様、コジマ店装様、画廊一花様、NPO 法人わっとな様、
五稜郭支援学校様、附属特別支援学校様、函館養護学校様、七飯養護学校様他
多くの皆さまのご協力をいただき、3月31日～4月3日の4日間、函館市芸術ホールにて開催しました。



166点の展示作品を約560人の方々にご覧いただき、感想もたくさん寄せていただきました。
会場の一角には発達相談コーナーも。



自閉症の人やその他の障がいのある人たち、そして、そんな少数派を応援する人たちのアート展です。

函館薫屋書店会場



函館薫屋書店さんでは、3月27日～4月20日、
障がいや自閉症関連のDVDや書籍の
コーナーを設置していただきました。

＊ 青いものづくりマルシェ ＊
 モノクラ × 世界自閉症啓発デー in Hakodate

道南を中心に、ものづくりの体験型マーケットを企画・開催している「モノクラ」さんとのコラボ企画！
 3月25日・26日の2日間、自閉症の人も自閉症ではない人も、おとも子どもも一緒に、
 自閉症の話もちょっぴりしながら、おてきな時間を過ごしました。



レザークラフト

「世界でひとつだけの青い革のコースター」
 (Leather & Bar Ken さん)



サンキャッチャー制作

「地球を抱いた妖精のサンキャッチャー」
 (Puresis さん)



ご協力：函館モノクラフトマーケット



ジェルキャンドル制作

「ゆらめく青の灯り」
 (710 CANDLE さん)



IPステルアート

「ブルーグラデーションとイルカのアート」
 (Color & Schol Luce さん)

＊ 自閉症啓発デー・アート展 - 3年間の軌跡 - ＊

3月27日～31日の5日間、第1回から第3回のアート展出品作品の一部を展示させていただきました。



* 『あいろ』 *

はこだてマルシェ × 世界自閉症啓発デー in Hakodate

函館薫屋書店さんの「はこだてマルシェ」とのコラボレーション。
4月1日・2日の2日間、個性あふれるおてきなお店たちが「Blue in the diversity」を
マルシェで表現して下さいました。



出店協力 (順不同・敬称略)

in bloou / アトリエプレーン・コワン・八百屋 ずず辰・IRIE days・画廊一花・SUQ +
coneru・おおば製パン・plus sakana project / 川原水産・CANDLE lilLy・studio_b・caw caw
Cloud 9・帰山農園・三月の羊・GOURMANDS KANTA・工房てしごと・PriEre・クッキーハウス

金森赤レンガ倉庫会場

北海道小鳩会函館分会共催企画 * にじいろ mini コンサート *



3月21日は「世界ダウン症の日」
ダウン症の日と自閉症啓発デーの間の
3月26日(日)に、
ダウン症の親の会「小鳩会」との
コラボレーション企画を開催しました。



ダウン症のハープ奏者南坪さんと、バイオリン奏者のYUKAさんの演奏に
会場いっぱいの聴衆はうっとりとして聴き入っていました。



小鳩会の皆さんは、3月19日に
丸井今井前にて
啓発チラシ配りも行いました。

* にじいろギャラリー *



会場の壁には、
ダウン症当事者の皆さんの作品や
自閉症に関するパネルも
展示されました。

* カポ ☆ ライブ *

函館の音楽ユニット「カポ」さんが自閉症啓発デー in Hakodate のために書き下ろした
「うたえほん “あおいろ”」を語りと歌とギターで読み聞かせてくださいました。



カポさんは、他にも青をテーマにした「歌声コンサート」を行っていただきました。
演奏の間の時間には、おしま地域療育センターの皆さんが「バルーンアート」を披露してくれました。

棒二森屋会場



こどもイベントサークル「ハッピー」さんのハンドメイド雑貨販売や、
啓発グッズ販売、自閉症クイズ、パネル展示などを通じ、
買い物に来るお客様たちに啓発活動を行いました。



はこだてみらい館会場

キラリス函館3階のはこだてみらい館では、
様々なワークショップを通して、楽しみながら自閉症のことについてもちょっぴり知ってもらいました。



～羊毛フェルトでつくろう～
「地球王ペンダント」
(yoomoo felt works tama 玉山 知子さん)



～木育ワークショップ～
「“木ぽっくり”を作って歩いてみよう」
「“木のシール”を作ろう」
(木育マイスター道南支部の皆さん)



「青いキャンドルすくい」
(champs de fleurs Yukoさん)



「センサー内蔵ブロック MESH ワークショップ」
(はこだてみらい館の皆さん)

新函館北斗駅会場

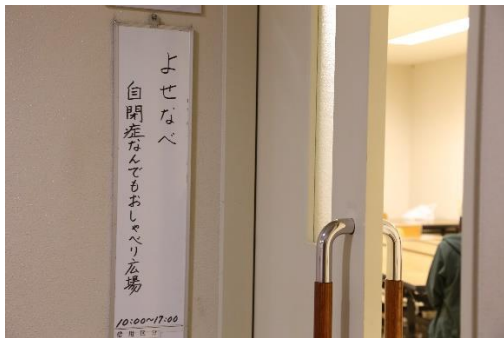
開業1周年を迎えた新函館北斗駅でも啓発活動を行いました。



おしま菌床きのこセンターさんが
きのこ販売も行いました。

函館市総合福祉センターあいよる会場

* 自閉症なんでもおしゃべり広場 *



自閉症スペクトラム当事者の方と、
そのお母様と一緒に、
ざっくばらんにいろいろなお話を
お話しする場となりました。

シネマアイリス会場

* 映画『僕と世界の方程式』上映 *

イギリス発、数学オリンピックを目指すひとりの自閉症の少年の物語。
シネマアイリスさんのご厚意により、4/8~4/14 (4/12~4/14は1日2回)の期間、
上映していただきました。



シネマアイリスさんの他、函館YWCAさん、
はこだてこどもセンターさん、珈琲物語さん、
ワークセンター一条さん、NPO法人わっとなさん、
NPO法人工房・虹と夢さん、サポートセンターぱすてるさんなどに
市民の皆さんへの前売り券販売にご協力いただきました。

画廊一花会場

* 安積 徹 日本画展「青の世界」 *

自閉症啓発デー・アート展の監修をさせていただいている日本画家 安積徹氏の作品展が
3月25日~4月3日に開催されました。「青」を取り入れた、四季折々の植物の絵が印象的です。



中央図書館会場

4/1~4/9 まで、IPネル展示と関連書籍特設コーナーを設けていただきました。
今年、函館市や北斗市、七飯町の放課後等デイサービス事業所の所在地を記した
地図とリーフレットも併せて展示させていただきました。



各会場にて

* 啓発ポットティッシュの配布 *



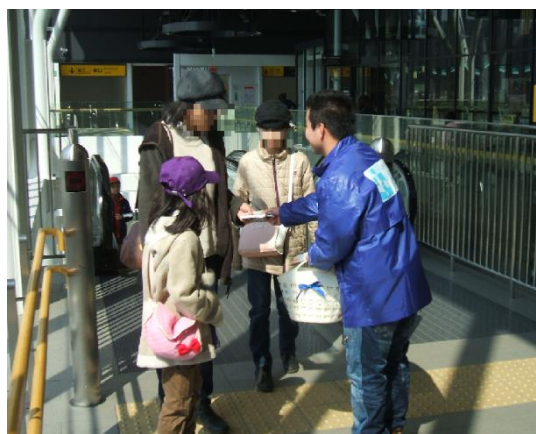
五稜郭タワーアトリウム



棒二森屋
函館稜北高校の皆さん



金森赤レンガ倉庫
函館白百合高校の皆さん



新函館北斗駅
函館水産高校の皆さん

＊ 自閉症当事者制作 DVD 上映 ＊



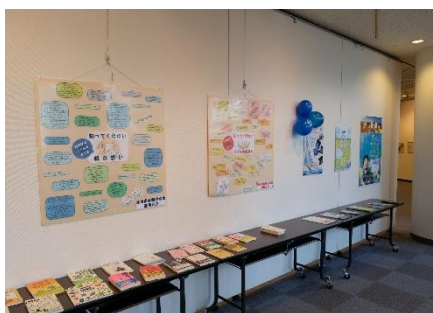
五稜郭タワーアトリウム会場

七飯町在住の KAZUMA さんが啓発デーのために作ってくれた特製デジタル絵本を、五稜郭タワーアトリウム、アート展会場、金森赤レンガ倉庫で上映。

子どもたちに大人気でした。

＊ IPネル・ポスター ＊

NPO 法人ひまわりさんの協力のもと、道内 4 カ所の発達障害者支援センターが共同制作した啓発 IPネルと北海道自閉症協会道南分会の皆さんが作成した「親の想い・子どもの気持ち」IPネルをイベント期間中各会場で展示しました。



芸術ホール



棒二森屋



中央図書館



新函館北斗駅



五稜郭タワーアトリウム



金森赤レンガ倉庫



サクセンカイギ社さん渾身のポスター&リーフレット。ポスターは道南および200カ所に貼られ注目を集めました。

世界自閉症啓発デー in Hakodate オリジナルグッズ



羊毛フェルト製
北うさぎストラップ
デザイン&製作：北うさぎ工房さん



中国工芸茶
提供：café 茉莉花さん



啓発ポケットティッシュ
デザイン：サクセンカイギ社さん



オリジナルクリアファイル
デザイン：サクセンカイギ社さん



手作りのブルーの星のストラップ
匿名でご寄付いただきました



エコバッグ
製作：あとリエ はなさん



自閉症協会
ピンバッジ



ステッカー
デザイン：サクセンカイギ社さん

100円以上の基金をして頂いた方に1枚お渡しして、4/2~4/8の発達障害者啓発週間に胸に貼って頂き、自閉症について知って頂く機会を作りたいと願い、作成されました。

渡島総合振興局様、奥尻町役場様、厚沢部町様、函館市様、北斗市様、はるこどもクリニック様、七飯養護学校様、はこだて療育・自立センター様、棒二森屋様、アカシヤ会様、ハッピー様他、たくさんのご協力ありがとうございました。

オリジナルグッズの他にも、啓発デリーのシールを貼った商品を協賛グッズとして販売して頂きました。



刺し子布巾 & コースター
協賛：工房 虹と夢さん



新幹線スポーツ
協賛：ダスキン道南エリア会さん



うたえほん CD
協賛：カポさん

オリジナル啓発グッズを各会場で販売しました



薫屋書店「あおいろマルシェ」
クッキーハウスさんが
IP販売と共に取り扱い。



五稜郭タワーアトリウム
Cog〜はぐるま〜さんが
福祉事業所販売と共に取り扱い。



新函館北斗駅



金森赤レンガ倉庫

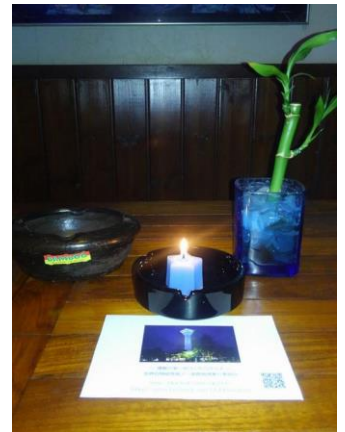
画廊一花さんでも
販売しました。



棒二森屋

Candle Night around Goryokaku Tower in Blue

4月1日、2日の2日間、
様々な飲食店さんにご協力を頂き、
七飯養護学校おしま学園分校の生徒さんが
製作した青い手作りキャンドルを
灯していただきました。



ご協力店 (順不同・敬称略)

かぜまち軒 / Colz-コルツ- / ビストロやまくろ / 五稜郭・代志川 / キッチン中華あじたか
ル・パティ・コシヨ-ン / TAKA 五稜郭 / ニ代目・佐平次 / 深夜喫茶銀色のガラス / 魚まさ総本店
ダイニング・ガーラ / リストラ-ン- / バル・ガーラ / バーミリオン・ラウンジ
奥芝商店函館本店 / BAR BAMBOO / ポテットピザ / Jolly Jelly fish

ご支援の灯は、いつの間にか五稜郭タワー周辺のお店だけではなく、様々な地域まで広がっていきました。

北海道立函館美術館前広場

* 点灯式 *

函館市長代理として函館市保健福祉部長の藤田秀樹様、
衆議院議員逢坂誠二様、衆議院議員前田一男様、北海道自閉症協会道南分会会長の平清水美奈様に
ご挨拶をいただき、参議院議員横山信一様からはFAXにてメッセージを寄せて頂きました。

また、自閉症当事者として相原由希様、北村武文様も思いを語って下さいました。
他にも、北海道議会議員、函館市議会議員、北斗市議会議員、七飯町議会議員の方々にも
多数ご来場いただきました。



すべての人たちが自分らしく生きられる社会を願って、タワーを見上げます。



市立函館高校吹奏楽局の皆さんのファンファーレを合図に
集まった全ての人たち一緒にカウントダウン！

10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1

ライトアップブルー！

五稜郭タワー ブルーライトアップ

五稜郭タワー株式会社様、北海道立函館美術館様、函館市芸術ホール様、
函館市教育委員会様、市立函館高校様のご協力、
そして、エゾ共和国の皆様のカ強いバックアップ
また、多くの皆様の温かいご支援のもと
今年もブルーライトアップが実現
18:30の点灯から21:00までの2時間半、五稜郭タワーは青く輝きました。

FM いるか様、北海道新聞社様、函館新聞社様、NHK 函館放送局様、NCV 函館様など
マスコミ各社からも関心を寄せいただき
さまざま側面から取材していただきました。

皆々様に厚く御礼申し上げます。

青く染まったタワーに、街中の人たちの何人かが気づき、
そしてその内の何人かが、「なんで、今日、青くなっているんだろう？」と疑問に思い、
さらにその内の何人かが、インターネットなどで「自閉症啓発デー」にたどり着いてくれたら…
少しずつですが、そんな思いでこれからも活動を続けて参ります。

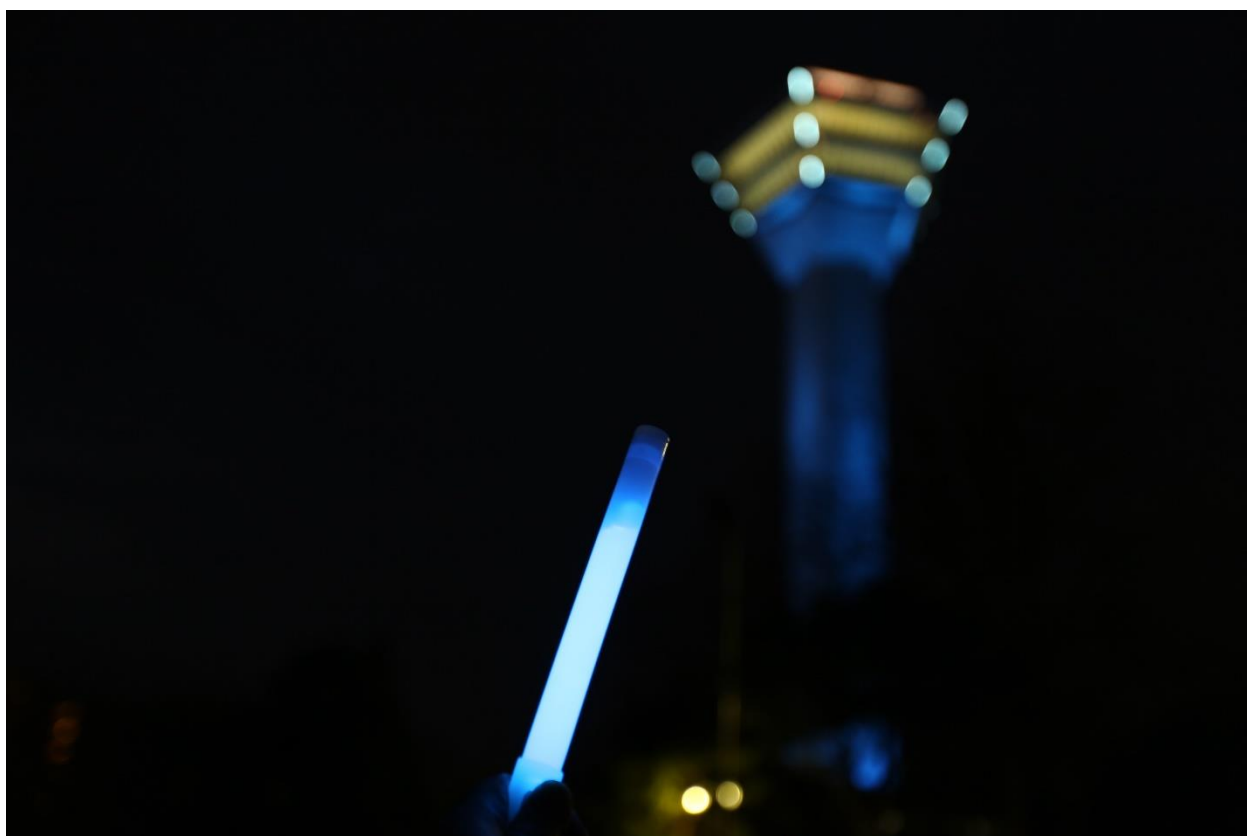
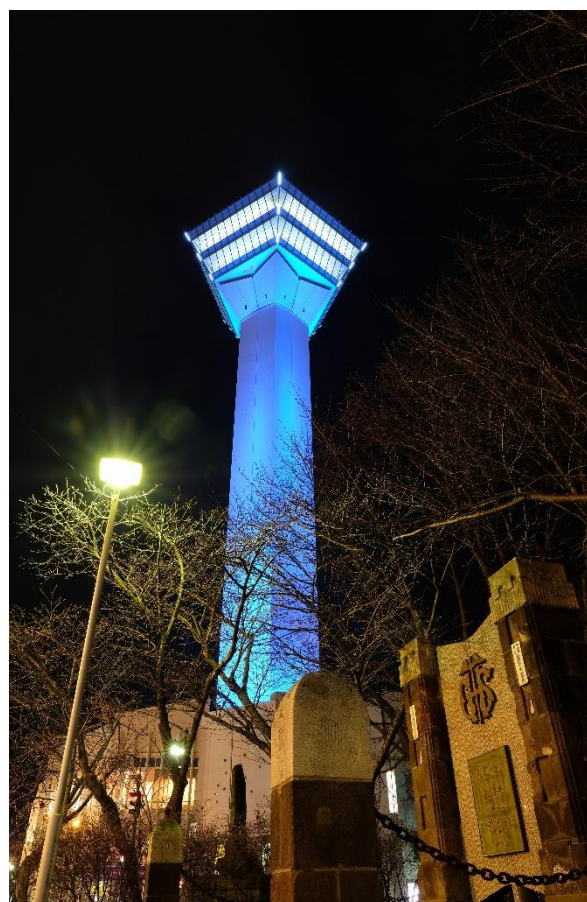
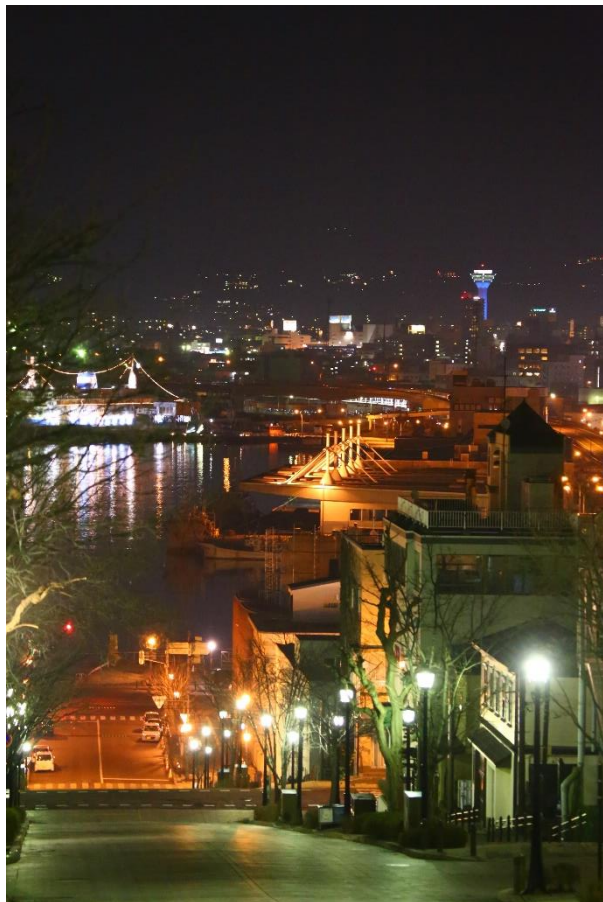


ありがとうございました

たくさんの方が、青く染まったタワーをすてきな写真におさめてくださいました。
ほんの一部を掲載させていただきます。



多様な表情を見せてくれるブルーの五稜郭タワー、静かにみんなの幸せを願ってくださっているようです。





世界自閉症啓発デー一函館地域実行委員会事務局
(発達障害者支援センターあおいそら内)

<http://blue.hakodate-hkd.info/>

<https://www.facebook.com/LIUBHakodate>